

平成 22 年 1 月 8 日
山梨県総務部財政課

平成 22 年度当初予算 各部署要求状況について

県民の皆様には県政に対する理解をより一層深めていただくよう、平成 22 年度当初予算（一般会計）について、各部署の要求状況を公表致します。

ここに掲げられた内容は、昨年 12 月末現在の要求をとりまとめたものであり、これから検討をしていくものです。厳しい財政状況の下、国の予算や景気の動向等も踏まえる中で、平成 22 年度当初予算ができあがるまでには、予算額や事業の考え方が大きく変わる可能性があります。

要求額 総額 3,918 億円余。

ただし、公共事業等、国庫補助事業の一部、関係者と調整を要する事業等については項目のみで、要求額に含まれていない。

平成 21 年度一般会計当初予算（公共・県単独公共事業費除き）と比較すると、292 億円余の増となっているが、大幅な増額要求となっている事業は、商工業振興資金 261 億円余（133 億円余増）、各種基金を活用した事業 123 億円余（87 億円余増）、県立病院の地方独立行政法人化に伴い新たに一般会計に計上することとなった病院事業債償還金等 34 億円余（皆増）。

各部署の主要な事項は別紙のとおり。

（参考）平成 21 年度当初予算（一般会計） 4,467 億円余
（公共・県単独公共事業費除き） 3,626 億円余